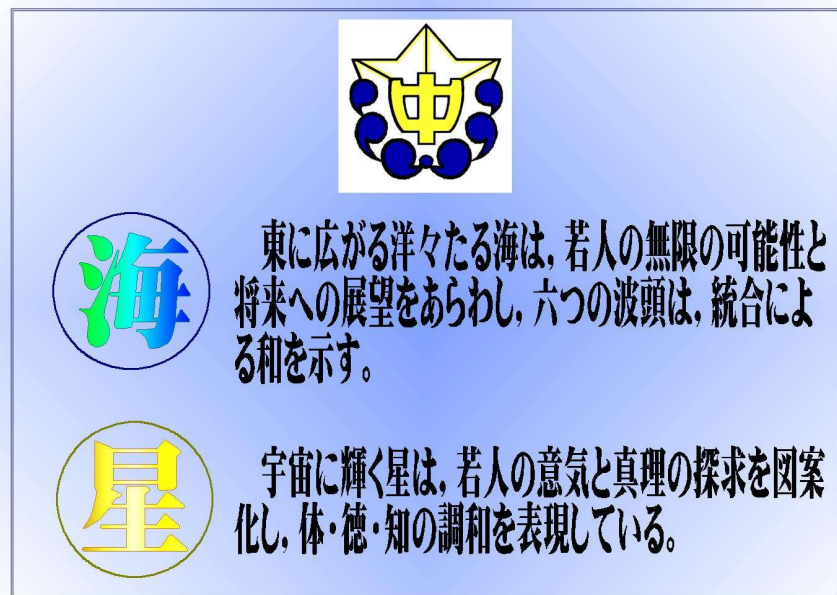


校章の由来

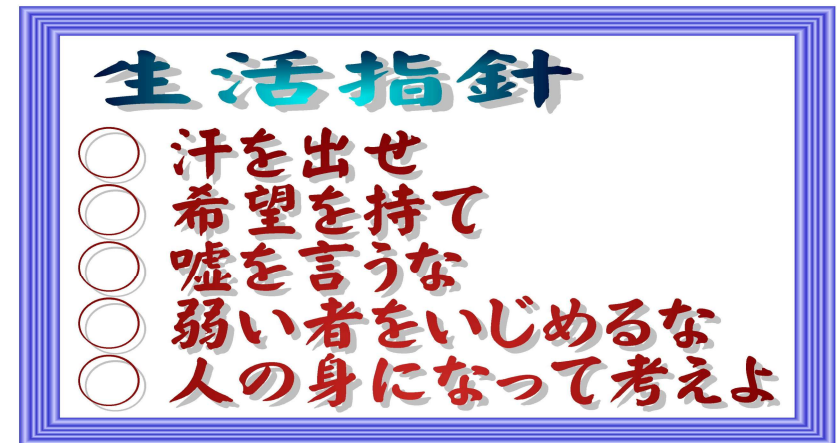


※ 本校の理想を象徴する校章は、公募により選定され、考案者は宮 博久氏である。

校訓



生活指針



※ 海星中で生活する、あるいは人として生きていく上でのあるべき態度（姿）を示しています。

学校沿革史

年	月	主 な 出 来 事	年	月	主 な 出 来 事
昭和53	3	統合中学校名称「下甌村立海星中学校」と決定（校舎等竣工，落成式）	平成14	3	第24回卒業式（男6名 女4名 計10名）
	4	初代校長 筈元 茂 以下職員15名着任	4	11	代校長 森 忠範 着任
	6	開校式，第1回入学式（生徒数93名）	平成15	3	第25回入学式（男6名 女5名 計11名）
昭和54	6	校庭整地工事完了	4	3	第25回卒業式（男6名 女6名 計12名）
	3	第1回卒業式（卒業生31名）	4	4	第26回入学式（男8名 女6名 計14名）
	4	昭和54年度（生徒数82名）	平成16	3	第26回卒業式（男3名 女子5名 計8名）
	9	ナイター設備，百葉箱設置完成			第27回入学式（男12名 女子3名 計15名）
昭和55	3	第2回卒業式（卒業生39名）			市町村合併により，「薩摩川内市立海星中学校」に名称が変更される。
	4	第2代校長 長倉 鉄男 着任	平成17	3	第27回卒業式（男6名 女5名 計11名）
	11	昭和55年度（生徒数76名）	4	12	代校長 山下 辰美 着任
昭和56	3	第19回簡易保険作文コンクール学校賞受賞	10	10	第28回入学式（男2名 女4名 計6名）
	3	第3回卒業式（卒業生23名）			大規模改修工事開始（～10月11日）
昭和57	4	昭和56年度（生徒数70名）	平成18	3	「薩摩国分寺秋の夕べ」出羽踊り参加
	1	第3代校長 山崎 繁 着任	4	3	第28回卒業式（男6名 女4名 計10名）
	3	第4回卒業式（卒業生17名）	平成19	4	第29回入学式（男6名 女3名 計9名）
	5	学校視察 県教育長 北薩教育事務所長	3	3	第29回卒業式（男10名 女4名 計14名）
昭和58	2	学校視察 県教委竹田指導監	4	4	第30回入学式（男3名 女7名 計10名）
	3	第5回卒業式（卒業生30名）	9		創立30周年記念体育大会
昭和59	3	第6回卒業式（卒業生16名）	10	10	修学旅行（中国上海：4泊5日）
	10	北薩地区生徒指導協力校 研究公開	11	11	創立30周年記念式典，第30回文化祭
昭和60	2	第13回新人剣道大会優勝			創立30周年記念樹植樹
	3	第7回卒業式（卒業生18名）	平成20	3	第30回卒業式（男2名 女4名 計6名）
	4	第4代校長 柳 有利 着任	4	4	第31回入学式（男5名 女3名 計8名）
昭和61	3	第8回卒業式（卒業生22名）	12	12	第10回南九州市かわなべ青の俳句大会
昭和62	3	第9回卒業式（卒業生17名）			学校賞受賞（特選1入選4佳作3）
	5	地区指定進路指導研究公開	平成21	3	第31回卒業式（男4名 女3名 計7名）
昭和63	3	第10回卒業式（卒業生19名）	4	4	第13代校長 鈴木 拓郎 着任
	4	第5代校長 岩下哲郎 着任			第32回入学式（男7 女5 計12名）
		県「山坂達者」研究協力校（指定）			小中一貫教育完全実施開始
		昭和63年度 第11回入学式（生徒数54名）	10	10	川薩地区駅伝大会 初出場
平成元	3	第11回卒業式（卒業生20名）			県学校給食 優良校受賞
		海星中学校校碑完成（第11回卒業記念）	平成22	3	第32回卒業式（男2名 女7名 計9名）
		平成元年度（生徒数52名）	4	4	第33回入学式（男4名 女8名 計12名）
平成2	10	県「山坂達者」研究公開	6	6	川薩地区中学校総合体育大会
	1	県道から校門坂までの桜植樹			バレーボール競技男子3位県総体出場決定
	3	第12回卒業式（卒業生17名）	平成23	11	学校給食文部科学省大臣賞受賞
	4	第13回入学式（男14名 女9名 計23名）	3	3	第33回卒業式（男3名 女2名 計5名）
	10	絵画「残雪の里」寄贈（一枚の繪K.K）	4	4	第34回入学式（男3名 女9名 計12名）
平成3	3	島新人バレーボール大会，男子優勝，女子準優勝	平成24	3	第34回卒業式（男7名 女4名 計11名）
	3	第13回卒業式（卒業生15名）			第14代校長 中山 武広 着任
	4	第14回入学式（男7名 女8名 計15名）	平成25	4	第35回入学式（男8名 女5名 計13名）
	6	甌島地区中学バレーボール大会男子初優勝	3	3	第35回卒業式（男4名 女7名 計11名）
	7	県中学校総合体育大会バレーボール大会初出場	4	4	第36回入学式（男3名 女4名 計7名）
平成4	8	薩摩郡PTA研究大会（下甌）研究発表校	3	3	第36回卒業式（男4名 女7名 計11名）
	2	北薩地区研究協力校「進路指導」中間発表	4	4	第37回入学式（男5名 女2名 計7名）
		ノーチャイム開始	平成27	3	第37回卒業式（男6名 女3名 計9名）
	3	第14回卒業式（卒業生13名）	4	4	第15代校長 有島 愛郎 着任
	4	第7代校長 長寄健一 着任	3	3	第38回入学式（男2名 女7名 計9名）
	4	第15回入学式（男12名 女7名 計19名）	8	8	屋内運動場非構造部材等耐震対策工事（8月6日～11月18日）
	7	「進路指導」研究公開，公開授業（学級活動）	平成28	3	第38回卒業式（男4名 女2名 計6名）
	9	学校週五日制開始	4	4	第39回入学式（男1名 女4名 計5名）
		日本のさくらの会	平成29	9	海星中学校区小中一貫教育実践発表
平成5	3	桜の苗寄贈（10本植樹）			立志式講演会
		第15回卒業式（卒業生22名）			講師：下甌診療所 瀬戸上健二郎医師
	4	第16回入学式（男11名 女12名 計23名）	3	3	第39回卒業式（男5名 女1名 計6名）
	4	県PTA新聞コンクール最優秀賞受賞			第16代校長 洲上 盛人 着任
平成7	3	第17回卒業式（男10名 女7名 計17名）	平成30	4	第40回入学式（男3名 女3名 計6名）
	1	第1回同窓会総会開催，会員数349名	3	3	第40回卒業式（男1名 女5名 計7名）
	4	第8代校長 宇留島 和彦 着任	4	4	第41回入学式（男5名 女3名 計8名）
	4	第18回入学式（男5名 女8名 計13名）	平成31	3	第41回卒業式（男1名 女1名 計2名）
	11	北薩地区研究協力校「道徳」研究公開	令和元	4	第42回入学式（男6名 女1名 計7名）
平成8	3	第18回卒業式（男12名 女10名 計22名）	令和2	1	県音楽コンクール「春の祭典」録音の部金賞受賞
	4	第19回入学式（男7名 女7名 計14名）			第42回卒業式（男4名 女3名 計7名）
		PTA新聞 優秀賞受賞			第17代校長 下中 諭 着任
平成9	3	第19回卒業式（男8名 女4名 計12名）	令和3	12	第43回入学式（男6名 女3名 計9名）
	4	第20回入学式（男10名 女3名 計13名）			第25回トボコ芸術村コンテスト団体賞
	11	創立20周年記念式典	3	3	塩野直道記念「第8回算数・数学の自由研究」作品コンクール学校賞受賞
	12	「海星 椿の森」着工	2	2	GIGAスクール工事（1人1台PC・WiFi設置）
平成10	3	創立20周年記念誌発行	3	3	第43回卒業式（男2名 女1名 計3名）
	4	第20回卒業式（男6名 女9名 計15名）	4	4	海陽中との統合
	4	第9代校長 小島 宣男 着任	令和4	3	第44回入学式（男5名 女6名 計11名）
		第21回入学式（男7名 女6名 計13名）	4	4	第44回卒業式（男9名 女4名 計13名）
	8	プール改修工事（浄化槽及び排水溝）	5	5	第45回入学式（男4名 女2名 計6名）
平成11	3	県PTA新聞コンクール優秀賞受賞			修学旅行（九州管内：3泊4日）
	3	第21回卒業式（男6名 女6名 計12名）	令和5	7	鹿児島県中学校総合体育大会
	4	屋外教育環境整備事業（陸上競技場）	3	3	甌島ワザム日常マップ 町歩き・中中交流
	4	第22回入学式（男6名 女5名 計11名）			第45回卒業式（男6名 女3名 計9名）
		生徒数（2年12名 3年13名 計36名）	令和6	4	第46回入学式（男7名 女4名 計11名）
平成12	3	第22回卒業式（男10名 女3名 計13名）			鹿児島県学校給食表彰 準優良校受賞
	4	第10代校長 日渡 俊夫 着任			甌島ワザム日常マップ 町歩き
		第23回入学式（男5名 女6名 計10名）			第46回卒業式（男5名 女4名 計9名）
	8	中原友三氏寄付（パソコン5台，100万円）	令和7	4	第18代校長 木之下 悦朗 着任
平成13	3	第23回卒業式（男7名 女5名 計12名）			第47回入学式（男3名 女4名 計7名）
	4	第24回入学式（男3名 女6名 計9名）			鹿児島県学校給食表彰 優良校受賞
	8	インターネットケーブル設置			鹿児島県学校体育表彰 準優良校受賞

令和7年度

学校要覧



薩摩川内市立海星中学校

〒896-1521 鹿児島県薩摩川内市下甌町青瀬1034番地1
TEL 09969-5-0054 FAX 09969-5-0321

ホームページアドレス
パソコン用 <http://www.edu.satsumasendai.jp/kaisei-i/>
携帯・モバイル用 <http://www.edu.satsumasendai.jp/kaisei-i/k/>
携帯用 HP QRコード



キャッチフレーズ

全員が主役 一人一人が輝く海星中

学校教育目標

島立ちに向けた、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成

「チーム海星」「海星プライド」「海星魂」

「島立ち」を意識させた教育活動

○ 飯島を知り、愛す生徒の育成（伝統芸能の継承等）

○ 正しい判断力、正しい行動力の育成

○ 確かな学力の定着（自分が望む進路実現）

○ 目標を定め、自立できる生活力の育成

目指す教師像

- 生徒を愛し、生徒の教育に誇りをもって全力を尽くす教師
- 自己研鑽に努めるとともに、健康で明るく、人間性豊かな教師
- 保護者・地域と強く関わり信頼される教師

目指す生徒像：校則

責任： 自己の責任を自覚し、やるべきことを誠実に取り組む生徒

耐性： 自ら進んで学習や運動に励み、最後までやり遂げる生徒

友愛： お互いの違いを理解し、励まし、助け合う生徒

目指す学校像

- 美しく整然とした学校
- 規律や節度を持ち、調いのある学校
- 保護者や地域の信頼に応え、生徒がよりよく育つ学校

知 確かな学力の定着

- 1 少人数ならではの小回りの利く学習指導
- 2 「個別最適な学び」「協同的な学び」の実践（個に応じた指導、学習の個別化、学び合い）
- 3 わかる授業の展開（わかった、できた体験）
- 4 主体的に対話的で深い学びを実現した授業
- 5 ICTを積極的に活用した授業と学習課題の実践（タブレット活用の研究と推進）
- 6 学力向上タイム、朝学習（月・木）の充実と効果的な活用
- 7 各種調査結果を生かした個に応じた指導
- 8 1ポイントUPへのこだわり（前年度以上）
- 9 計画的な家庭学習の実践（質、量、環境）
- 10 読書の充実（読書数、読書機会UP）

徳 豊かな人間性

- 1 「和」を意識させた人間関係づくり
- 2 「気付き」「考え」「実行」できる生徒の育成
- 3 一人一人に応じたきめ細やかな対応
- 4 「礼を正し、場を清め、時を守る」の実践
- 5 あいさつ、返事、清掃、後始末、時間厳守、けじめ等
- 6 人権意識の高揚、人権モラルの定着
- 7 規範意識の醸成（特別の教科 道徳の充実）
- 8 自己有用感、自己肯定感、自尊感情の向上
- 9 環境整備への取組（無言清掃、整理整備）
- 10 いじめを旨とした生徒指導
- 11 ノーチャイムによる時間を守る取組

体 体力・気力向上と健康・安全

- 1 教科体育における運動への興味・関心及び技能の向上
- 2 体育大会、持久走大会への取り組みを通して体力・気力づくり
- 3 新体力テスト結果を生かした個別指導
- 4 部活動を通じた精神力・体力の向上
- 5 生活リズムの確立（基本的生活習慣の確立）
- 6 自らの健康管理と保持・増進（生活リズムの表の活用、個別指導の推進）
- 7 保健、食育指導の充実（薬物乱用防止教室、お弁当の日等）
- 8 安全指導の徹底（避難訓練、交通安全教室、シェイクアウト訓練）

「魅力ある学校」づくり

- ・ 教科指導と生徒指導の一体化
- ・ ICTの効果的な活用
- ・ キャリア教育と生徒指導の連動
- ・ 地域との連携

小中一貫教育

- ・ 自ら意欲をもって授業交流等を推進（小中の連携と研究体制の確立）
- ・ 異年齢による交流活動の充実（中期交流、地域行事等）

信頼される学校・教職員

- 信頼される開かれた学校づくりと説明責任（一人一人の自覚）
- 働き方改革と教育の質の維持と向上の両立
- 充実した職員研修の実施と個々が積極的に進める研修

- ※ 服従規律の厳正確保、地域行事への積極的参加、学校運営協議会等の活用
- ※ 一歩踏み込んだ業務の簡素化、業務の効率化、業務の意識化
- ※ 個人テーマに基づく研究への取組（教育実践記録への挑戦）、一人一島外研修

K・Kindness（思いやり）

A・Ambitious（向上心）

I・Intelligence（思考力）

S・Strength（たくましさ）

E・Energy（活動力）

I・Innovation（創意工夫）

	職 名	氏 名	主 任	校 務 分 掌
1	校 長	木 下 悦 朗	学 校	經 営
2	教 頭	南 木 純 一	学 校	運 営
3	教 諭	上 堀 内 良 晃	1 年 担 任・数 学・道 德・研 修・特 別 活 動 等	
4	教 諭	野 村 麻 奈 美	1 年 副 担 任・理 科・教 務 主 任・小 中 一 貫 教 育 等	
5	教 諭	坂 元 倫 子	2 年 担 任・英 語・家 庭・国 際 理 解 教 育 等	
6	講 師	玉 利 祐 人	2 年 副 担 任・社 会・人 権 教 育・環 境 教 育 等	
7	教 諭	今 藤 隆 浩	3 年 担 任・保 体・技 術・生 徒 指 導 主 任・部 活 動 等	
8	教 諭	堀 祐 二 郎	3 年 副 担 任・国 語・進 路 指 導 主 任・学 業 指 導 等	
9	教 諭	中 野 智 美	う み 組 担 任・社 会・音 楽・文 化 的 行 事 等	
10	教 諭	芝 元 隆	ほ し 組 担 任・美 術・情 報・特 別 支 援 教 育 等	
11	養 護 教 諭	橋 口 玲 奈	保 健 主 任・学 校 給 食 等	
12	栄 養 教 諭	中 村 美 紀	学 校 給 食 全 般	
13	事 務 職 員	川 原 一 貴	学 校 事 務 全 般	
14	学 校 主 事	藤 崎 百 合	用 務 関 係 全 般	
15	司 書 補	中 潟 真 鈴	学 校 図 書 全 般	

	男子	女子	計
1年	4	1	5
2年	3	2	5
3年	7	3	10
計	14	6	20

	芦浜	長浜	青瀬	手打	子岳	計
1年	0	3	0	1	1	5
2年	1	2	1	0	1	5
3年	0	4	2	4	0	10
計	1	9	3	5	2	20

1 年	中学生としての誇りと自覚を持ち、学習のすすめ方、健康で、安全な生活の仕方、学級・生徒会、学校行事の活動のしかたを理解して、実践に努め、中学校生活に適應していく生徒を育てる。
2 年	中堅学年としての自覚を持ち、学習や健康安全の保持・増進に意欲的に取り組むとともに、学級・生徒会、学校行事において、充実した中学校生活を送る生徒を育てる。
3 年	最高学年としての自覚を持ち、島立ちを意識した、より望ましい学業生活、健康で安全な生活を送るとともに、学級・生徒会、学校行事などの諸活動に模範的に参加し、生き方を探求し、充実した中学校生活を送る生徒を育てる。

国語	言葉による見方・考え方を働かせ、文章を的確に読み取ったり、自分の考えを主体的に表現したりする力を育成する。
社会	社会への関心を高め、公民としての基礎的教養を培うとともに、社会の形成者として必要な公民的資質を養う。
数学	「知識・技能」「学び方」に重点をおきながら、基礎・基本を徹底することで、確かな学力を育成するとともに、それらを活用して課題を解決しようと粘り強く学習に取り組む態度を養う。
理科	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などの基本的な技能を身に付けるとともに、科学的に探究する力や態度を養う。
音楽	音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を養い、基本的な表現の技能を身に付け、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てる。
美術	楽しく美術の活動に取り組み、美術を愛好する心情を培い、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、美術文化を味わう鑑賞能力を育てる。
保健体育	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成する。
技術・家庭	生活や技術についての基礎的な理解を図るとともに、問題を見いだして課題を解決する力を養い、持続可能な社会の構築に向けて生活を工夫し、創造しようとする実践的な態度を養う。
英語	簡単な英語を使い、自分の考えや感想を相手に伝える表現活動を通し、コミュニケーション能力を養う。
特別の教科 道徳	人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を深め、豊かな心を持ち、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。

本地域は、山を隔てて各地区が点在しており、陸上交通路の不整備もあった。1地区1小・中学校の計6校区があった。昭和43年ごろより中学校統合の気運が高まり、村内を2中学校に統合する基本方針がたてられ、まず、北部の長浜、青瀬、西山、内川内の4中学校統合を計画、協議を重ねたが機は熟さなかった。

昭和51年に至り学校統合推進協議会が発足し、関係者の熱意と努力によって現在地に校地造成、昭和52年度末までに校舎、屋内体育館、プール、その他村学校給食共同調理場が建設され、下飯村立海星中学校として開校する運びになった。

その後、平成16年に市町村合併により薩摩川内市立海星中学校となった。

平成24年に鹿島中学校が休校となり、海星中学校に統合され、令和3年に海陽中学校が休校となり、海星中学校に統合された。

令和6年度より、鹿島小学校の校区変更に伴い、鹿島地域の生徒は里中学校へ通学することとなった。

串木野港より西へ51.5km、北緯31° 44' 08"、東経129° 41' 30"に位置し、学校は、青潮岳の中腹標高100mの台地にあり、天気の良い朝などは、眼下に広がる東シナ海の彼方に薩摩半島や桜島の姿が遠望できる。学校の周囲には人家がなく、豊かな自然に包まれた静かな学習環境である。

薩摩川内市立海星中学校

柳巷里	...	...	...
-----	-----	-----	-----

教	頭
---	---

生健

生 教 教 学

生 教 教 学

